

おじやっもんせのコロナ感染予防に対する取り組み／正しい知識で感染予防をしましょう！！

令和3年2月15日

感染管理認定看護師（青仁会）による感染予防対策の研修受講



各テーブルにてご利用者様の着座前面にアクリル板を設置。



ご利用者様のお迎え時に検温と体調確認及び手指消毒、ご家族様の様子もうかがう。



トイレ介助時の全介助の場合は、ガウン・帽子・フェイスシールド・マスクを着用して行う。



食事前に検温と手指消毒を行い、食事中はテレビを点けずラジオや音楽を流し、黙って食事に集中して頂いている。



職員は出勤前に体調確認を行い、体温37.5℃以上で倦怠感や喉・鼻に異常を感じたら出勤停止。



建物内では出勤時とその後2時間おきに触れる可能性のあるところを全てアルコール消毒。

エレベーターボタン・エレベーターかご内  
玄関の椅子・手すり全て・ポスト  
通用口やトイレや風呂のドアノブ  
酸素濃度計  
血圧計  
テーブル  
椅子  
ソファ  
ベッドなど



到着後、手洗いもしくは手指消毒を行う。



また、一部介助や見守りでも失敗時の汚物処理はガウン・帽子・フェイスシールド・マスクを着用して行う。



サービス終了後帰宅前に、ご利用者様と職員の検温を行う。



職員の出勤時の検温及び体調の再確認をチェック表にて行い、異常が見られたら帰宅。



ご利用中は、換気扇と空気清浄機を点けた状態を維持しながら2時間おきに空気の入れ替えを行う。



到着して、血圧や酸素濃度を計測し体調を確認する。



ご利用者様も職員も飲食時以外はマスクを常に装着した状態で過ごしている。



お送り時の車両は使用前と使用後に触れた可能性のあるところを全てアルコール消毒。



職員は、何かを触る度に携帯ボトルのアルコールにて手指消毒している。



お迎え時の車両は使用前と使用後に触れる可能性のあるところを全てアルコール消毒。



入浴介助は、マスク・フェイスシールド・手袋を着用し、手袋はご利用者様ごとに使い捨て。



食事の口腔体操時にマスクの着用の再徹底を促す。



清掃時にその日に触れた可能性のあるところを全てアルコール消毒。

エレベーターボタン・エレベーターかご内  
玄関の椅子・手すり全て・ポスト  
通用口やトイレや風呂のドアノブ  
酸素濃度計  
血圧計  
テーブル  
椅子  
ソファ  
ベッドなど



アルコール消毒の手順

手に平に溜める → 右手の指先を浸す → 左手の指先を浸す → 手の平をまんべんなく → 手の甲をまんべんなく → 両親指を根元まで → 手首をぐるっと完了

